

徴収猶予
徴収猶予期間延長

申請書

記載例

平成〇年 5月 2日

(宛先) 旭川市長

氏名(名称) 旭川 太郎 印
住所(所在) 旭川市6条通9丁目
連絡先 0166-00-0000

次のとおり 徴収猶予 徴収猶予期間延長 の承認を受けたいので申請します。

納税者等	住所(所在)	旭川市6条通9丁目						
	氏名(名称)	旭川 太郎						
徴収猶予(期間延長)を受けようとする理由	平成〇年4月に交通事故に遭い手術及び入院することとなり40万円の費用負担が生じた。その後平成〇年4月末に退院したが、退院後もリハビリ等の通院が必要であり、毎月64,000円の医療費負担が生じているため。							
徴収猶予(期間延長)を受けようとする徴収金	科目	賦課年度	課税等年度	期別	通知書番号	税(料)額	延滞金額及び滞納処分費	納期限
	固定資産税	〇	〇	1	1234567	69,000円	法律による金額	平成〇年4月30日
	固定資産税	〇	〇	2	1234567	69,000円	法律による金額	平成〇年7月31日
	固定資産税	〇	〇	3	1234567	69,000円	法律による金額	平成〇年9月30日
						円	法律による金額	年 月 日
					円	法律による金額	年 月 日	
合計						207,000円	法律による金額	
徴収猶予を受けようとする期間				平成〇年 5月 2日 から 平成〇年 11月 30日まで				
納付(納入)内訳	納付(納入)期限	平成〇年 5月 31日	平成〇年 6月 30日	平成〇年 7月 31日	平成〇年 8月 31日	平成〇年 9月 30日	平成〇年 10月 31日	
	納付(納入)金額	30,000円	35,000円	30,000円	30,000円	30,000円	30,000円	
	納付(納入)期限	平成〇年 11月 30日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
	納付(納入)金額	22,000円+延滞金円	円	円	円	円	円	
担保	□ 有	担保財産	種類	数量	価額	所在		
	☑ 無	保証担保	氏名(名称)					
住所(所在)								
		その他						

収支の明細書の「6分割納付(納入)年月日及び分割納付(納入)金額」欄又は財産収支状況書の「3分割納付(納入)計画」欄を転記

※1 提供する担保が国債等である場合には「供託書正本」を、土地、各種財団、保険に付した建物、自動車等である場合には「抵当権を設定するために必要な書類」を、保証人の保証である場合には「保証書」を添付してください。
※2 「徴収猶予(期間延長)を受けようとする理由」には、徴収猶予(地方税法第15条第1項の規定によるものに限る。)の申請の場合は同項各号のいずれかに該当する事実があること及びその該当する事実に基づき徴収金を一時に納付し、納入することができない事情の詳細を、徴収猶予の期間延長(地方税法第15条第4項の規定によるものに限る。)の申請の場合は徴収猶予を受けた期間内に当該徴収猶予を受けた金額を納付し、又は納入することができないやむを得ない理由を記載してください。